

出雲市議会だより

IZUMO CITY COUNCIL PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

9月議会
(定例会)

出雲市議会

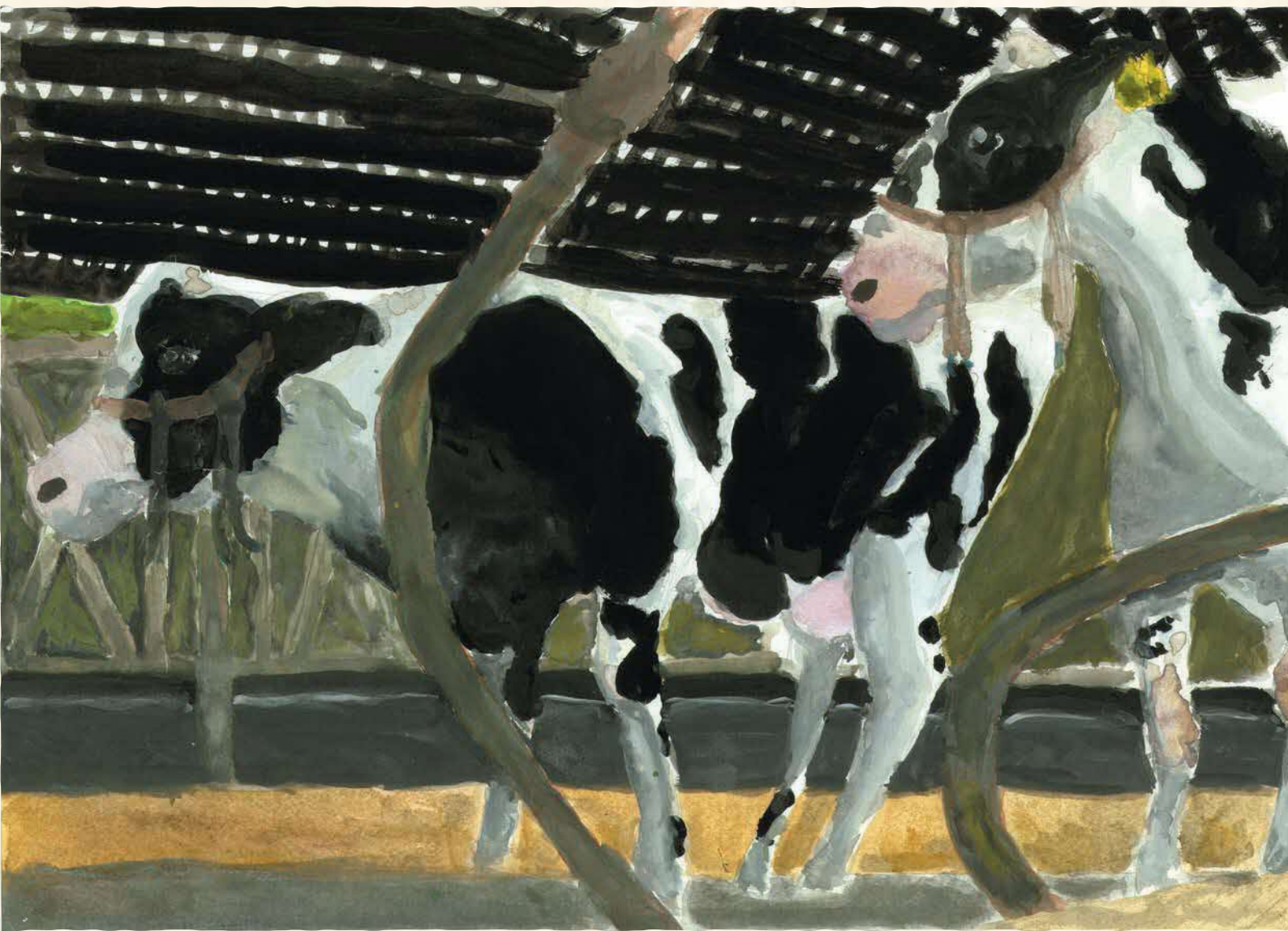
「い」まも出雲
「ず」っと出雲
「も」っと出雲

いずもの ぎがい

編集／議会広報誌編集委員会 発行／出雲市議会

令和7年(2025)11月20日

No.82



かすが ひまり

出雲市立今市小学校 6年生(作品展当時5年生) 春日 陽毬 さん 「家畜」

(令和6年度 全島根小・中学校図画作品展 特選作品から)

市議会公式LINEで最新の情報を随時発信中！

友だち登録1,000人まであと少し！登録をお願いします！



令和7年度 第3回出雲市議会(定例会)

会期33日間

開会 令和7年8月29日

閉会 令和7年9月30日

15名の委員による決算特別委員会が 設置され、4日間にわたり決算審査を 行いました！



(後列)

児玉俊雄 後藤由美 錦織稔 福田実 坂本祐麻 糸賀太郎 成相寛之 吉岡拓也

(前列)

石橋広信 板倉一郎 ◎保科孝充 ○鐘推義憲 大村朋寛 川上雅文 三島好弘

◎委員長 ○副委員長

決算特別委員会とは？



市の前年度決算について審査するために9月定例会において議会の議決により設置される特別委員会です。

委員会では、予算が目的に沿って適正かつ効果的に執行されたかどうかなどについて審査します。

議案等採決結果

予算	決算	条例	一般	人事	請願	陳情
2件 	13件 	19件 	26件 	3件 	1件 	1件 

委員会からの市への意見・要望



①事業の必要性和効果の検証

本市の財政状況は、一定の改善が見られるものの、社会保障費、人件費の増および物価高騰による経費増などにより、依然として財政運営は厳しい状況が続いている。

そうした現状の中、事業効果が不明瞭で十分に説明されない事業がいくつか見受けられた。

事業実施にあたっては、費用対効果や事業がもたらす効果についてしっかり検証を行い、一つひとつの事業の必要性を十分に検討するとともに、スクラップ・アンド・ビルドを早急に進め、限られた財源の中で市民が成果を感じることでできる事業が最優先に実施されることを望む。

②委託事業の適正な実施

年々、外部委託をする事業が増えており、中には委託料の積算根拠や事業効果が不明瞭な事業が見受けられた。

特に、市民の利便性向上や業務の効率化を目的として進められているデジタル推進に関する事業については、高額な委託業務が多いにもかかわらず、積算根拠や委託業務の成果について、十分な説明が得られない事業があった。

今後は、業務内容や必要性、契約方法、金額の妥当性および事業効果について改めてしっかり検証するとともに、財務、会計のルールを遵守し、透明性のある事業の執行を行っていただくことを求める。

③適切な予算執行

近年、繰越額が増加しており、国の補正予算や災害関係など繰越がやむを得ない事業もあるが、人件費の上昇や物価高騰の影響により、その後の事業費が増加することも見込まれるため、「会計年度独立の原則」に則り、精査をし、安易に繰り越すことがないようにすることを求める。

また、予算の流用については、1,000万円を超える高額の流用が見られ、本来であれば補正予算を措置して執行すべきと思われる事業があった。

一方、当初予算に計上されている事業で、未執行の事業、実績のない事業もいくつか見受けられた。

予算計上にあたっては、市民のニーズを的確に把握し、事業の実施時期や経費について十分に精査を行い、適切な予算執行に努めること。

そして、さまざまな事業において生じている未収金についても、市民の公平性の観点から、早期の回収に努めることを求める。

主な事業については、4,5 ページをご覧ください。

令和6年度に実施された主な事業の内容と決算額

自治振興

うさぎ 鵜鷺コミュニティセンター整備事業

3億713万円

(全額市負担)



鵜鷺コミュニティセンター

「出雲市コミュニティセンター整備に関する基本的な考え方」に基づき、鵜鷺コミュニティセンターを新築整備したほか、敷地内の水路工事、進入路舗装工事などを行った。

介護人材確保

地域医療介護総合確保推進事業、介護人材確保・定着推進事業

2,613万円※特別会計含む

(市負担額 2,398万円)



中学生向けの体験講座のようす

介護業界のイメージアップに向けた情報発信や中学生向けの体験講座を実施したほか、市独自で各介護事業所に向けた支援や外国人材受入れに関する支援を行った。

デジタル推進

デジタルファースト推進事業

1億2,493万円

(市負担額 9,175万円)



スマホ相談会

デジタルファースト推進計画の実現に向けたロードマップに基づき、AIやRPA※などの先進技術の活用やペーパーレス化の推進、窓口改革、高校生による高齢者のスマホ相談会などを実施した。

※定型的な作業を自動化する技術

子育て支援

児童手当事務

1,078万円

(市負担額 78万円)



国が定める「こども未来戦略」に基づき、ライフステージを通じた子育てにかかる経済的支援の強化策の一環として、支給対象が高校生年代までに拡充されたことなど制度改正に要する事務的経費を支出した。

防災対策

防災対策事業

3,262万円

(市負担額 1,542万円)



分散型防災備蓄倉庫

分散型防災備蓄倉庫を新たに整備したほか、避難所資機材の購入や地区災害対策本部支援などを行った。原子力防災対策として、各種会議の運営や専用車両の維持管理経費を支出した。

文化財保護

旧大社駅保存修理事業

2億2,185万円

(市負担額 7,395万円)



旧大社駅

重要文化財「旧大社駅本屋」の老朽化に伴い、令和2年度から令和7年度までの事業期間で、建築物の保存修理を実施することとしており、令和6年度は組立・補強工事などを行った。

行政機能向上

庁舎整備事業

1億3,113万円

(市負担額 1億3,058万円)



本庁舎東側駐車場

本庁舎東側に新たに駐車場を整備したほか、本庁舎の非常用電源装置の蓄電池交換や自動ドアや空調設備の修繕を行った。そのほか、湖陵行政センターの電話設備の更新を行った。

教育環境整備

平田4地区統合小学校通学路整備事業

2億1,445万円

(市負担額 1億1,057万円)



旅伏小学校南側通学路

国富・西田・鰐淵・北浜小学校の再編統合により新設した旅伏小学校の令和7年4月開校に向けて道路やスクールバスのバス停など通学路整備を行った。

過去
3番目の
規模

令和6年度(2024)一般会計・特別会計
総額 1,373 億 3,266 万円

※水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計を除く

命を
救う

消防自動車等更新事業

2,871 万円

(全額市負担)



更新した救急車

「消防車両更新計画」に基づき更新をするもので、車内での転倒を防止するための防滑フロアのほか、救急車の接近をお知らせする ITS コネクト対応機能など安全技術を搭載している。

農業
振興

出雲農業未来の懸け橋事業

総額 1 億 5,900 万円※市と JA で事業費を折半

(市負担額 7,950 万円)



新たに購入されたトラクター

生産者が実施する農業用機械・施設整備に対して補助を行ったほか、市内で生産された飼料用米の購入費や短期バイトアプリ活用に必要な経費に対する補助や人材確保支援事業を実施した。

雇用
創出

企業用地造成関連事業

7,955 万円

(市負担額 4,079 万円)



出雲斐川インター企業団地
2026年2月完成!

出雲斐川インター企業団地の造成に伴う開発区域内の道路改良工事と開発区域周辺の環境整備として植樹帯の撤去や防犯灯設置、排水処理工事などを行った。

まち
づくり

市街地水害解消対策事業

1 億 9,449 万円

(全額市負担)



ポンプ設置後の高瀬川排水のようす

市街地の浸水被害が深刻な地域において、被害軽減に効果的な対策の実施や調整池などの適正な機能管理により、浸水被害を軽減し、安全な住環境づくりを推進した。

観光
誘客

レンタサイクル事業

650 万円

(市負担額 214 万円)



観光客や地域住民の利便性を高め、地域交通を補完し、市全体の周遊性を向上させるため、アプリを使っていつでも利用・返却できるシェアサイクルの導入を行った。

暮らし
を守る

灘分第3水源地施設更新事業

2 億 5,101 万円

(全額水道事業負担)



配管工事のようす

市民生活を支える重要なインフラである水道の水源地施設について、斐伊川の河川内にある集水管(口径 900 ミリ)の更新を行ったことで、安定して水が取れるようになった。

環境
保全

海岸漂着ごみ回収事業

1,581 万円

(市負担額 419 万円)



海岸漂着ごみ回収のようす(R7)

地元住民の協力を得て、市内 19 か所の海岸や漁港など、大規模な海岸清掃を実施し、集められたごみ(約 46 トン)の回収運搬処理を行った。

健康
管理

健診センター改修事業

2 億 8,400 万円※令和4・5年度分を含む

(全額病院事業負担)



健診センターレディースフロア

総合医療センター内の健診センターをリニューアルし、乳がん・子宮がん検診を行うレディースフロアを新設するとともに超音波検査室や更衣室の拡張により、人間ドックの受け入れ枠の拡大を図った。

子育て
環境整備

保育所等食材料費高騰緊急対策事業

2,000万円

（市負担額 なし）

食材料費高騰の影響を受けている私立認可保育所などに対し、3歳児以上の児童一人あたり500円/月の給付金を交付する。
〈対象保育所等〉

- ・私立認可保育所 48園
- ・認定こども園 4園



市内認定こども園の給食のようす

企業
支援

中小企業者等物価高騰対策省エネ支援事業

7,500万円

（市負担額 196万円）

電力・ガスなどの物価高騰対策として、県が実施するエネルギーコスト削減対策緊急支援事業補助金を受けた事業者に対し、県補助金額に上乗せで補助を行い、エネルギーコスト削減に資する取り組みを支援する。



農業
振興

農業用除草機械導入支援事業

1,500万円

（全額市負担）

物価高騰対策として実施している農業用除草作業の機械購入にかかる補助金について、申請件数が当初の想定より増加する見込みとなったため、事業費を増額する。



水田除草のようす

観光
振興

観光誘客推進事業

265万円

（全額市負担）

新たな観光客（音楽ファン・ファミリー層）の誘客促進を図るとともに、テレビドラマのロケ誘致や制作支援を行い、ドラマを通じた出雲のPR、観光振興を図る。



11月30日（日）鳥巣コミュニティセンターにて開催のイベント 花＊花（左）・愛内里菜（右）

議第 14 号「令和 7 年度（2025）出雲市一般会計第 2 回補正予算」と議第 15 号「令和 7 年度（2025）出雲市国民健康保険事業特別会計第 1 回補正予算」の 2 件の議案を審査しました。

一般会計第 2 回補正予算は 34 事業の経費が計上されました。その中のいくつかの事業を紹介します。

スポーツ振興

スポーツ振興事業

1,100 万円

（全額市負担）

プロスケーター宇野昌磨氏による子どもたちを対象としたスケート教室に係る実施経費を支援するほか、スポーツ振興を目的に受けた寄附金をスポーツ振興基金に積み立てる。



宇野昌磨氏の市長表敬訪問のようす

機能向上支援

新基本計画実装・農業構造転換支援事業

4,500 万円

（市負担額 なし）

国の事業採択に伴う米共同乾燥調整貯蔵施設（黒目カントリーエレベーター、西部ライスセンター）の機能再編整備に対し補助を行う。



黒目カントリーエレベーター
（斐川町黒目地内）

まちづくり

国県道路河川整備事業等促進費

338 万円

（全額市負担）

中海・宍道湖圏域を結ぶ「8 の字ルート」の一部を形成する高規格道路「境港出雲道路」については、令和 7 年 6 月に国、県、松江市および出雲市による「境港出雲道路整備計画検討会」が設立され、8 月に意識調査が実施されるなど整備への機運が高まっており、啓発看板を新たに設置することにより、さらなる機運醸成、周知啓発を図る。



8 の字ルートロゴマーク

災害復旧

災害復旧事業

2 億 2,000 万円

（市負担額 2 億 870 万円）

令和 7 年 6 月の大雨と過年度に発生した大雨により被災した農地および農業用施設、林道施設、公共土木施設の災害復旧工事を行う。



被災した農地のようす（佐田町八幡原地内）

常任委員会からの報告

総務委員会

条例案件 8 件、一般案件 13 件を審査

スポーツ施設の使用料を改める条例改正を可決すべきものと決定

議第 16 号「出雲市スポーツ施設条例の一部を改正する条例」については、出雲市公共施設のあり方指針に基づき、平田テニスコートおよび斐川第 2 体育館を廃止するとともに、第 3 次出雲市行財政改革大綱および出雲市行財政改革前期計画に基づく施設使用料の見直しの一環として、施設使用料を改めるため、所要の条例改正を行うものです。

また議第 56 号「備品の取得について（出雲市新図書館情報システム）」は、電子書籍貸出しサービスの導入を中心とした新たな図書館システムの構築にかかる機器などを購入するものです。

このほか、議第 57 号「備品の取得について（高

規格救急自動車）」は、本年度更新予定の高規格救急自動車 1 台を購入するものです。

それぞれ審査の結果、すべての議案について原案のとおり可決すべきものと決定しました。



新システムによりタブレットから電子書籍の閲覧が可能に

文教厚生委員会

条例案件 4 件、一般案件 2 件、請願 1 件を審査

出雲市立学校の施設の開放に関する条例、出雲科学館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を可決すべきものと決定

議第 26 号「出雲市立学校の施設の開放に関する条例及び出雲科学館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」は、施設使用料を改めるため所要の条例改正を行うものです。

また、議第 28 号「出雲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例」は、児童福祉法の改正に伴い同法の条項を引用している 3 条例について条例改正を行うものです。審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

請願第 2 号「2026 年度（令和 8 年度）私立認可保育所（園）認定子ども園関係予算等についての請願」は各種補助金の継続と拡充、障がい児保

育対策事業の適確な認定、熱中症対策を講じるための光熱費補助を求めるものです。審査の結果、採択すべきものと決定しました。

このほか、すべての議案について原案のとおり可決すべきものと決定しました。



市内保育所園児の園外活動のようす

施設使用料の見直しに関する関係条例の改正および指定管理者の指定について、可決すべきものと決定

本委員会では、各公共施設の施設使用料の見直しに関する 3 議案および指定管理者の指定に関する 5 議案の審査を行いました。

これは、いずれも第 3 次出雲市行財政改革大綱および出雲市行財政改革前期計画に基づき施設使用料を改めるものです。

施設使用料については、平成 27 年度に全市的な改定を行って以降、これまで据え置きとされてきましたが、見直し検証の結果、昨今の人件費や物価の上昇による維持管理経費の増加などを踏まえ、受益者負担の適正化の観点から、令和 8 年 4 月 1 日から使用料を改定するものになります。改定後の使用料については、受益者負担率 50% を基準とし、現行使用料の 1.5 倍を上限として設定されているほか、利用者の利便性や事務の効率性を考慮し、百円単位で端数調整することが原則と

なっています。

また、道の駅湯の川などの観光関係施設の指定管理者の指定に関する 5 議案を審査しました。これは、令和 8 年 4 月 1 日からの 5 年間指定管理者を指定することについて、議会の議決を求めるものです。

それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定しました。



道の駅湯の川（斐川町学頭地内）

「出雲市農業振興施策確立に関する陳情」を採択すべきものと決定

議第 19 号「佐田総合資源リサイクル施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」は、利用者の利便性向上のため、佐田総合資源リサイクル施設への搬入車両の制限を撤廃するとともに、車両の区分に応じた利用料を設定することおよび行財政改革により施設使用料を改めるため所要の条例改正を行うものです。

このほか、審査の結果、すべての議案について原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また陳情第 1 号「出雲市農業振興施策確立に関する陳情」は、市の基幹産業である農業振興のため、新たな水田政策、担い手確保・創出に向けた支援の強化、耕作不利地に対する重点施策の実施、

持続可能な農業の実現に対する支援、ほか 4 項目について強力に施策推進を求めるものです。審査の結果、採択すべきものと決定しました。



佐田総合資源リサイクル施設（佐田町吉野地内）

令和7年度(2025) 第3回出雲市議会(定例会) 採決結果

議案

※議員別の賛否はこちら▶



賛成全員のもの

番 号	件 名	付託委員会
議第15号	令和7年度(2025) 出雲市国民健康保険事業特別会計第1回補正予算	予算特別委員会
議第19号	佐田総合資源リサイクル施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	建設農林水産委員会
議第22号	出雲市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び出雲市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会
議第25号	出雲市道路占用料徴収条例及び出雲市港湾管理条例の一部を改正する条例	建設農林水産委員会
議第27号	出雲市一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例	総務委員会
議第28号	出雲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	文教厚生委員会
議第35号	公の施設の指定管理者の指定について(ひらた健康福祉センター障がい者福祉部門)	文教厚生委員会
議第36号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市佐田老人福祉センター)	文教厚生委員会
議第37号	公の施設の指定管理者の指定について(湊原体験学習センター等)	総務委員会
議第38号	公の施設の指定管理者の指定について(多伎文化伝習館・多伎健康増進センター)	総務委員会
議第39号	公の施設の指定管理者の指定について(平田スポーツ公園・平田ニュースポーツ広場)	総務委員会
議第40号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市平田B&G海洋センター・宍道湖公園)	総務委員会
議第41号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲西部体育館・長浜中央公園)	総務委員会
議第42号	公の施設の指定管理者の指定について(大社健康スポーツ公園)	総務委員会
議第43号	公の施設の指定管理者の指定について(斐川第1体育館)	総務委員会
議第44号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲健康公園)	総務委員会
議第45号	公の施設の指定管理者の指定について(サン・アビリティーズいずも)	総務委員会
議第46号	公の施設の指定管理者の指定について(平田愛宕山野球場・平田愛宕山プール・平田愛宕山庭球場)	総務委員会
議第47号	公の施設の指定管理者の指定について(荒神谷博物館・荒神谷史跡公園)	総務委員会
議第48号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市八雲風穴公園)	環境経済委員会
議第49号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市立木綿街道交流館)	環境経済委員会
議第50号	公の施設の指定管理者の指定について(立久恵峡わかあゆの里)	環境経済委員会
議第53号	公の施設の指定管理者の指定について(真幸ヶ丘公園)	建設農林水産委員会
議第55号	公の施設の指定管理者の指定について(手引ヶ丘公園・風の子楽習館)	建設農林水産委員会
議第56号	備品の取得について(出雲市新図書館情報システム)	総務委員会
議第57号	備品の取得について(高規格救急自動車)	総務委員会
議第58号	令和6年度(2024) 出雲市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算特別委員会
議第59号	令和6年度(2024) 出雲市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算特別委員会
議第60号	市道西明線の倒木による死亡事故に係る裁判上の和解及び損害賠償の額の決定について	建設農林水産委員会
認第3号	令和6年度(2024) 出雲市国民健康保険橋波診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会
認第4号	令和6年度(2024) 出雲市診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会
認第7号	令和6年度(2024) 出雲市浄化槽設置事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会
認第8号	令和6年度(2024) 出雲市風力発電事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会
認第10号	令和6年度(2024) 出雲市高野令一育英奨学事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会
認第11号	令和6年度(2024) 出雲市水道事業会計決算認定について	決算特別委員会
諮第1号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて(野津 雅史氏)	—
諮第2号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて(金築 弘子氏)	—
諮第3号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて(日野 久美氏)	—



賛否が分かれたもの

番 号	件 名	付託委員会	採決結果	賛	否
議第14号	令和7年度（2025）出雲市一般会計第2回補正予算	予算特別委員会	原案可決	27	2
議第16号	出雲市スポーツ施設条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	26	3
議第17号	穴道湖公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	26	3
議第18号	平成スポーツ公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	26	3
議第20号	出雲市都市公園条例の一部を改正する条例	建設農林水産委員会	原案可決	26	3
議第21号	出雲市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	26	3
議第23号	出雲市庁舎会議室の市民利用に関する条例及び平田行政センター多目的棟の使用に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	26	3
議第24号	いずも企業交流館の設置及び管理に関する条例及びパルメイト出雲の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	環境経済委員会	原案可決	26	3
議第26号	出雲市立学校の施設の開放に関する条例及び出雲科学館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	26	3
議第29号	施設使用料の見直しに伴う健康福祉部関係条例の整備に関する条例	文教厚生委員会	原案可決	26	3
議第30号	施設使用料の見直しに伴う市民文化部関係条例の整備に関する条例	総務委員会	原案可決	26	3
議第31号	施設使用料の見直しに伴う観光交流部関係条例の整備に関する条例	環境経済委員会	原案可決	26	3
議第32号	施設使用料の見直しに伴う環境エネルギー部関係条例の整備に関する条例	環境経済委員会	原案可決	26	3
議第33号	施設使用料の見直しに伴う農林水産部関係条例の整備に関する条例	建設農林水産委員会	原案可決	26	3
議第34号	出雲市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	文教厚生委員会	原案可決	27	2
議第51号	公の施設の指定管理者の指定について（道の駅湯の川）	環境経済委員会	原案可決	27	2
議第52号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲市すさのおの郷）	環境経済委員会	原案可決	27	2
議第54号	公の施設の指定管理者の指定について（斐川公園）	建設農林水産委員会	原案可決	27	2
認第1号	令和6年度（2024）出雲市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	原案可決	27	2
認第2号	令和6年度（2024）出雲市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	原案可決	27	2
認第5号	令和6年度（2024）出雲市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	原案可決	27	2
認第6号	令和6年度（2024）出雲市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	原案可決	27	2
認第9号	令和6年度（2024）出雲市企業用地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	原案可決	27	2
認第12号	令和6年度（2024）出雲市下水道事業会計決算認定について	決算特別委員会	原案可決	27	2
認第13号	令和6年度（2024）出雲市病院事業会計決算認定について	決算特別委員会	原案可決	27	2

請 願



賛成全員のもの

番 号	件 名	付託委員会
請願第2号	2026年度（令和8年度）私立認可保育所（園）認定子ども園関係予算等についての請願	文教厚生委員会

陳 情



賛成全員のもの

番 号	件 名	付託委員会
陳情第1号	出雲市農業振興施策確立に関する陳情	建設農林水産委員会

一般質問

今定例会では、令和に入って**最多**となる**25人**の議員が一般質問を行いました。

一般質問とは？



一般質問（市政一般に関する質問）とは、議員が、市の行政事務全般について、特定の議案とは関係なく、市長などの執行機関に対し、見解をたずめるものです。

※市の行政事務でない事項（国の事務など）については質問の対象とはなりません。

1人あたりの質問時間は45分としており、議場内に設置されたモニターにより残り時間の確認ができます。



1日目【9月3日(水)】



質問の様子は二次元コードを読み取ってご覧ください

鐘推
義憲
議員



人口減少を食い止め、選ばれる地域となるために！

- ・本市における「シティプロモーション導入」および「シビックプライド^(※)醸成」に向けた取り組みについて何う^(※)「シビックプライド」は^(株)読売広告社の登録商標です。

板垣
成一
議員



高齢者の投票率向上を行政と議会が一体となった主権者教育を

- ・民主主義の根幹である選挙の投票率向上のための施策を何う

吉岡
拓也
議員



不登校支援の現状と課題、そして今後

- ・不登校支援の現状と課題について何う

成相
寛之
議員



持続可能な農業の実現に向けた施策を何う

- ・出雲市の耕作されていない農地の現状及び対応策について

坂本
祐麻
議員



UIターン者との連携強化を軸に、出雲の抱える課題解決を目指す

- ・人口減少社会における出雲市の移住・定住戦略について

大谷
良治
議員



出雲の医療体制は高度急性期から慢性期病床まで揃っていることが大事！それぞれの医療機関の連携（医療の世界）をもっと理解すべき！

- ・総合医療センターの経営状況と出雲医療圏における役割について

保科 孝充 議員



平和教育の推進を

- ・戦後 80 年・戦没者の願いを込めた平和教育を何う

ガスマスク・命綱着用徹底を

- ・公共下水道点検・整備の実態を何う

児玉 俊雄 議員



そこまでの支援があるならもう一人！

- ・少子化対策の強化について何う

地域の祭りにもっと支援を！

- ・地域の祭り支援補助金の拡充について何う

2 日目【9 月 4 日(木)】



糸賀 太郎 議員



通年型で持続可能な観光戦略を！

- ・猛暑期と冬季閑散期における観光誘客の取組について

石橋 広信 議員



今後の状況を見ながら「投票方法」の進化を！

- ・投票が難しい高齢者の方々への投票環境向上について何う

命を守るマイナ救急の普及拡大！

- ・救急搬送時におけるマイナ救急について何う

錦織 稔 議員



出雲から世界を考える

- ・ふるさと・キャリア教育の充実を

ワクチン接種でがん予防を

- ・带状疱疹ワクチン・子宮頸がん(HPV)ワクチンの接種状況

街を照らす防犯灯

- ・防犯灯の設置について

長廻 利行 議員



老朽化するコミュニティセンターに対し、どのような方針で対応していくのか？

- ・コミュニティセンターの整備計画について何う

3 日目【9 月 5 日(金)】



福田 実 議員



いよいよ本格始動！愛称「島根かみあり国スポ全スポ 2030」

- ・「島根かみあり国スポ全スポ 2030」に向けてのまちづくりについて何う

三島 好弘 議員



標準化の内容と進ちょく状況は？

- ・自治体情報システムの標準化について

熱中症の救急要請の状況は？

- ・消防署に対する救急要請の状況等について

板倉 一郎 議員



夏休みの子どもの居場所の充実を

- ・夏休み子ども（小学生）の居場所について

企業の暑さ対策に支援を

- ・企業の暑熱対策への支援について

後藤 由美 議員



子どもへの均等割は廃止を

- ・高すぎる国民健康保険料の負担軽減について

宿泊業者の意見を今すぐ聞いて

- ・新たな観光財源として検討されている宿泊税について

三加茂 圭祐 議員



母親の家事・育児の負担軽減を！
男性の家事・育児への参画促進の支援を！

- ・妊娠・育児における母親支援等について

今岡 久人 議員



今夏の高温と少雨を体験し
今後を考える

- ・熱中症対応について
- ・渇水緊急対策事業の実施結果と今後の渇水対策事業のあり方は

吉井 安見 議員



地産地消で出雲が見える給食に

- ・学校給食の充実・無償化を
農業者によりそいコメ増産へ

- ・コメ不足について

体制構築に国は責任果たせ

- ・原子力防災の在り方について

宮本 享 議員



人口減少対策のカギとなる

- ・高校生へのふるさと教育について

職員の出張時にも市のPRを

- ・出雲市シティプロモーション戦略について

長島 和孝 議員



不妊・去勢手術助成の拡充を

- ・猫の不妊去勢手術助成について何う

幼稚園の利用促進を

- ・幼稚園の預かり保育の広報戦略について何う

よりよい保育環境を

- ・保育園の使用済みおもちゃ持ち帰りについて何う

市民のいのちを守る予防教育を

- ・ギャンブル依存症対策について何う

4 日目【9月8日(月)】



湯浅 啓史 議員



社会保障関連経費は年々増

- ・地方消費税交付金の状況と使途について何う

具体性・実効性、役割分担をチェック！

- ・市が他者と締結する包括連携協定の考え方を何う

大村 朋寛 議員



調和を意識した感染症対策を

- ・わが市における感染症及びその対策の現状について何う

地元住民の不安の解消を

- ・出雲いりすの丘公園利活用事業について何う

川上 雅文 議員



不登校児童生徒急増に危機感を

- ・不登校児童・生徒の現状と対策について

横断歩道や停止線等の白線の修繕を早急に

- ・通学路の交通安全施設設置等の対策について

寺本 淳一 議員



学生、高齢者の日常生活に必要なバス交通の充実

- ・バス交通の現状と出雲市地域公共交通計画の進捗状況について何う

中学生フレンドシップ事業

令和7年8月6日に、出雲市内の各中学校の生徒会役員の皆さんが集まり、いじめのない明るい学校・出雲市を中学生が主体的につくっていくための「出雲市フレンドシップ宣言 2025」が作成・発表されました。宣言は全員賛成で可決されました。また当日は、議会のしくみなどの説明も行いました。



出雲市フレンドシップ宣言 2025

心和（しんわ）

～出雲の国から 心を結ぶ～

【具体的な行動目標】

- 届ける 明るさを学校から地域へ
- つながり 親和的で強いつながりをもとう
- 共感力 相手の気持ちを理解し、寄り添う努力をする
- 伝える 挨拶や感謝など小さな言葉で優しさの連鎖をつくろう
- 寄り添う 誰かが辛そうなとき、見て見ぬふりをせずずっと味方である
- 公平 仲間・友達と対等な関係を築く

生徒の感想

普段経験することのできない議場での採決や議会についての学習をしたことで議会に興味があった。

普段あまりできない体験で、勉強になった。またその場の緊張感も味わうことができた。

正直、議会について興味をもったことがなかったけど、実際に経験をしたことで、興味があった。今後どのようなことが問題になっているのかというのを注目してみたいと思った。

他の学校の生徒の皆さんとの交流もできたことは、本当によかったと思う。

今後は自分たちのまちづくりについて、受け身じゃなくて、自分から積極的に関わっていけたらいいと思った。

参加した議員の感想

中学生という時期は、友人や先生との出会いがあり、勉学や部活などの多くの経験がみなさんの成長につながり、かけがえのない財産になる時期だと思います。

今回こうして市内の中学校のリーダーの皆さんが集まれ、素晴らしい宣言を発表され、全員賛成で可決されたことは、本市にとっても大変誇らしいことだと思います。

私たち議員もそうした場に立ち会えたこと、本当にうれしく思います。皆さんが今後の出雲市の発展のために活躍されることを期待しています。

平田高校 JRC 部議会見学会

出雲市議会では、議会運営委員会の中に設置された開かれた議会ワーキンググループにおいて、市民の皆さまに議会を身近に感じていただくための取り組みを進めています。これまで、市議会公式 LINE の開設や議場コンサートを実施してきました。

今年度は7月28日に平田高校 JRC 部の皆さんに議会見学会に来ていただきました。

平田高校 JRC 部活動内容の紹介

JRC は、青少年赤十字（**J**unior **R**ed **C**ross）の頭文字をとったものであり、生徒が赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人びととの友好親善の精神を育成することを目的として、さまざまな活動を展開しています。

平田高校 JRC 部は、自ら「気づき・考え・実行する」そして「人の役に立ちたい！」をスローガンに地域と連携し、いろいろな活動にチャレンジしています。



事前のミーティングもしっかりと行われました。
みなさん気合十分です。

まずは、選挙管理委員会事務局から主権者教育について説明を行いました。

若者の投票率の低さなどの課題について意見交換しました。



JRC 部から部活動の活動紹介と、能登半島地震の災害ボランティアの体験談をお話していただきました。田中部長（写真右）から再度災害ボランティアに行くという決意表明があり、議会からもエールを送りました。



板垣議会運営委員会委員長から議会の概要説明を行いました。

模擬議会を体験してもらいました。

- ①ヴィーガン※の日を作ること、
 - ②防災グッズの預かりサービスについての2件の提案について、熱心な討論を経て、採決が行われました。
- ※あらゆる動物由来の製品を口にしないライフスタイル



決めポーズで記念写真。
右手のしはラブ&ピースのしるしです。

参加した議員の感想



平田高校 JRC 部の活動については、新聞などで拝見しており、「人の役に立ちたい」という熱い思いを持った部員の皆さんの活動をぜひ他の議員にも知ってもらいたいと思っていました。また、一方で出雲市議会としても若い世代の皆さんにも市議会に関心をもっていただくために、いろいろな取り組みをしているということを高校生のみなさんにも伝えたいとも思っていました。

そうした思いから今回の議会見学会を企画したところ、見学会の中で、お互いに気づきや学びがあったように思います。

部員の皆さんのこれからの活躍と明るい未来を願うとともに、我々議員も皆さんにさらに愛される出雲市・市議会になるよう努力を続けてまいります。



田中部長の災害ボランティア後記

温かさに溢れた能登半島

8月に能登半島へボランティア活動に行きました。出雲市議会で報告した3月の活動に続き2度目の訪問です。メンバーには顧問の舟木先生と私を含めた高校生4人が参加しました。今回は被災された家屋から家具や必要な物の運び出しを手伝う活動を主にしました。自分が生まれ育った家の取り壊しを決意されたお宅の所有者の女性とそのご家族と交流を図り、心の面でのケアも行うことができたと思います。ご興味を持たれましたら、ぜひ能登半島へ！

安心して暮らせる出雲市に向けて～総務委員会～

各常任委員会の活動内容や正副委員長の思いなどについて、議会広報誌編集委員が対談を行いました。今回は、総務委員会について紹介します。(聞き手：議会広報誌編集委員会 吉井副委員長、大村委員)

【聞】吉井 総務委員会の担当部局を教えてください。

【長廻】 総合政策部をはじめ、総務部、防災安全部、財政部、市民文化部、消防本部など非常に幅広い分野を担当しています。

【聞】吉井 他の委員会だと、名前を聞けば想像ができますが、想像できないくらい幅広い分野を担当されてるんですね。これだけ幅が広いと、活動内容をどう伝えていくかということも難しいのかなと思います。

新体制になって、これからどのようなことに力を入れていかれるのでしょうか。

【長廻】 公共交通対策や中山間地域の活性化、旧出雲体育館跡地などの公共財産の有効活用については特別委員会が設置されましたが、担当部局を所管する総務委員会としても共に課題解決に向けて取り組んでいきたいと考えています。

【錦織】 書かない窓口などの市民サービスの向上や、業務の効率化、経費削減、行財政改革、ふるさと納税、資産の売却、デジタル地域通貨における行政ポイントなどの今後の活用に向けた検討、シティプロモーションの効果検証などを行っていききたいと思います。

【聞】吉井 これから視察にも出かけられるということを聞いていますが、どのような内容の視察をされますか。

【長廻】 返礼品を伴うふるさと納税の納税額で全国トップに入る自治体の取り組みについて視察に行きます。返礼品が魅力的であるということもあるのですが、それだけではないと思われます。

【錦織】 視察する自治体では、7,500人の人口で、100億円以上の寄附額があるとのことでしたので、こ



錦織副委員長

長廻委員長

のあたりの背景をしっかりと視察し、本市の取り組みに活かしてもらいたいと思います。

【聞】大村 この度の改選により私を含め3分の1が新人議員になって、各委員会も新人議員が何人か所属していますが、それによる変化について教えてください。

【長廻】 本年4月に行われました市議会議員選挙により、10名の新人議員が誕生しました。総務委員会にも2名の新人議員が所属しており、若く新しい視点からの意見を積極的に述べられており、私どもベテラン議員も刺激を受けており、非常に活気のある雰囲気になっています。

【錦織】 私も同じ意見です。みなさんそれぞれに想いや意識をもって議会に臨まれているというのが、非常によく伝わってきます。

【長廻】 一般質問や委員会においても、皆さんの確かな質問をされるので、感心しています。また、出雲市議会は、1期と2期議員合わせて15名ということで、半分が若いメンバーに変わっており、議会全体として活性化しています。これからは若い人たちにはいろいろな意見を言っていただきたいと思っています。

【錦織】 加えてもう少し女性議員が

増えると、女性目線の意見なども反映できるのでいいと思います。

【聞】大村 市民にとって最も重要な防災に関する考えや取り組みを教えてください。

【長廻】 昨年、大雨により県道大社日御碕線が崩落し、日御碕地区が孤立状態に陥るという、過去に経験したことのない大災害が発生しました。国や島根県などによる迅速な対応もあって、仮設道路による往来が可能となり、現在、本線復旧に向けて災害復旧工事が進められております。私も現場に出かけていろいろな方に話を聞いています。また、地元の長年の悲願であった迂回路についても、今回の災害を契機に一気に進展をしました。また水道の整備もされるということでしたので、そういったライフラインの安心感が高まりました。

【聞】吉井 災害はいつどこで起きるかわからないので、そういった備えがあるというのは心強いですね。

【長廻】 出雲に来ていただいた方や市民の皆さんが、出雲っていいな、また来たいな、出雲に住みたいなと言えるようなまちづくりをしていきたいです。

議長の日記

市議会では、議会を代表する役職として、「議長」と「副議長」が議員の中から選出され、議会を代表してさまざまな活動に取り組んでいます。

出雲市議会だよりでは、「議長の日記」と題して活動の一部を紹介します。

中国総体なぎなた競技開会式

7月31日、出雲市のだんだんともとアリーナで、全国高等学校総合体育大会（通称：高校総体）のなぎなた競技の開会式が開催され、私を含め多くの議員が参加しました。

高校総体がこの中国地方を会場として行われるのは、平成28年度以来、ほぼ10年ぶりとなります。

全国から多くの選手、関係の皆さまに出雲市にお越しいただき、出雲のまちで熱戦が繰り広げられました。

そして、本市から出場された選手のみなさんも大いに活躍をされました。若い皆さんが今後本市から全国、世界を舞台にご活躍されることを心から願っています。



中国総体なぎなた競技開会式の様子

このほか、下記の活動に参加しました。



7月7日
国道9号出雲バイパス4車線化の
松江国道事務所への要望



7月17日
斐伊川水系治水期成同盟会要望活動



7月10日
全国市議会議長会地方財政委員会



7月27日
多伎キラまつり



8月16日
いずも神話まつり

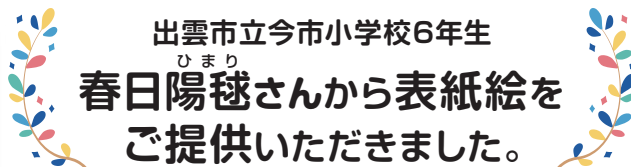


9月22日
秋の交通安全運動一斉行動出発式



表紙絵の選定

県の出画作品展で特選を受賞した作品の中から、議会広報誌編集委員会の委員の投票により決定します。



～この絵に込めた思い～

私は絵を描くことが好きで、いつもいろいろな絵を描いています。この絵は、出雲市で飼育されている牛の写真撮って、それを見ながら描きました。頑張ったところは二つあります。一つ目は、顔です。形がとても難しかったので、よく観察しながら描きました。二つ目は、牛の体の影です。健康的で迫力のあるようすが伝わるように、色塗りを頑張りました。出雲市に暮らすたくさんの人達の元にこの広報紙が届くと知って、とても嬉しいです。私が描いた出雲の風景を、ぜひ見てください。

今後の本会議および委員会の開催予定 令和7年度 12月定例市議会 会期日程(案)

12月1日(月) 本会議(開会、議案上程・説明)	11日(木) 総務委員会・予算特別委員会総務分科会
4日(木) 本会議(一般質問1日目)	12日(金) 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
5日(金) 本会議(一般質問2日目)	15日(月) 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
8日(月) 本会議(一般質問3日目)	16日(火) 建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
9日(火) 本会議(一般質問4日目、議案質疑、委員会付託)	18日(木) 予算特別委員会
10日(水) 予算特別委員会	22日(月) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により、12月9日の日程が12月8日に繰り上がり、12月9日は開催されないことがあります。

編集後記

最高気温が35度以上の「猛暑日」が耳慣れた言葉になってきました。「記録的暑さ」の中、気象庁が最高気温40度以上の日に名称をつけることを検討しているとのニュースを目にしました。今夏は40度以上を観測した日数、地点、ともに国内の記録が更新されたことが理由で、「酷暑日」などが候補に上がっているとのことでした。

短い秋を経て、間もなく冬へ。過去の経験に学んだ備えと、新しい事態にどう対応するか、自然と真摯に向き合い共生の方途を探したいと思います。

議会広報誌編集委員会副委員長 吉井 安見

議会広報誌編集委員会

委員長	福田 実
副委員長	吉井 安見
委員	大村 朋寛
委員	糸賀 太郎
委員	三加茂圭祐
委員	成相 寛之
委員	樋野 千晴
委員	三島 好弘
委員	川上 雅文
委員(議長)	伊藤 繁満
委員(副議長)	大場 利信

いずものぎがい No.82

編集/議会広報誌編集委員会 発行/出雲市議会 令和7年(2025)11月20日



出雲市議会 出雲市議会事務局

URL: <https://gikai.izumo-city.jp> E-mail: gikai@city.izumo.shimane.jp

〒693-8530 出雲市今市町70
TEL:(0853)21-6579
FAX:(0853)21-6251

出雲市議会

検索



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。